

イースター礼拝のご案内

<2016年>

3月27日(日)10:10～

説教題：「恐れてはいけません」

聖書：マタイによる福音書28：1～10

説教者：横山晋次牧師

イースターエッグプレゼント

(席上献金あり)

礼拝後映写会

イエス・キリストの生涯を描いたスペクタクル巨編

永遠のベストセラー「聖書」を完全映画化

サン・オブ・ゴッド

(上映時間 138分 映画鑑賞無料 但し、昼食 200円)

主イエスの十字架と復活を覚える季節となりました。

長い教会歴史において受難節の過ごし方は少しずつ変わってきたようです。あわただしい毎日を過ごしている私たちですが、この受難節の時、キリストの十字架をもう一度深く覚え、悔い改め、主のみ業を感謝する時といたく願っています。

◎ 2月10日～3月26日 受難節（レント）

イースターの前の6つの日曜日を除く40日間。主の十字架をしのび、悔い改めをする期間。キリストが荒野で40日間祈りをされたからです。

	聖日礼拝説教聖書箇所	静聴の時の聖書箇所
2月14日(日)	マタイ 4 : 1～11	詩篇 91 : 1～13
2月21日(日)	エペソ 5 : 6～14	詩篇 18 : 26～35
2月28日(日)	ガラテヤ 2 : 15～21	詩篇 90 : 1～12
3月6日(日)	ヨハネ 12 : 1～8	詩篇 2 : 1～12
3月13日(日)	コロサイ 2 : 8～15	詩篇 22 : 23～32

◎ 3月20日～3月26日 受難週

レントの最後の一週間で、エルサレム入場、最後の晩餐、裁判など、十字架に至る主イエスの苦しみを覚える時です。最後の晩餐がなされ、主が弟子たちの足を洗われた木曜日は「洗足木曜日」とよばれ、聖餐式や洗足の儀式を中心とした礼拝を行う教会が少なくありません。

3月20日(日)棕櫚の日主日	マタイ 21 : 1～11	詩篇 64 : 2～11
3月21日(月)	ヨハネ 16 : 1～15	
3月22日(火)	ヨハネ 16 : 16～33	
3月23日(水)	ヨハネ 17 : 1～19	
3月24日(木) 洗足日	ヨハネ 17 : 20～26	
3月25日(金) 受難日	マタイ 27 : 27～56	
3月26日(土)	ヨハネ 19 : 38～42	